



第267号

2011年(平成23年)4月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 今井 宣子
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

第1回 緊急検査部会勉強会

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

先月の大臨技ニュースでもお知らせしましたが、平成23年度より大阪府臨床検査技師会におきまして、

緊急検査部会が発足しました。

第1回緊急検査部会勉強会は、緊急検査の基本事項を知るとともに、同じ緊急検査でも施設や条件などにより変化する緊急検査のおもしろさについて、考えてみようと思います。

皆様お誘い合わせのうえ多数ご参加くださいますようお願いいたします。

第1回勉強会テーマ

緊急検査、基本を学びもっと楽しく有意義に・・・

～プライマリーケアにどう活かす～

司会: 岸和田徳洲会病院 櫛引 健一 / 大阪府三島救命救急センター 竹下 仁

日時

平成23年4月28日(木) 18:30~20:00

会場

大阪産業創造会館
地下鉄「中央線」「堺筋線」堺筋本町駅下車徒歩約5分
(地図参照)

参加費

会員500円、非会員3,000円

連絡先

大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久
TEL 072-464-9911
Email atsuhi@sccmc.izumisano.osaka.jp

●堺筋線12号出口から出て信号を2つ渡る●



内容

1. 緊急検査の礎となる基本事項を知る
プライマリーケアと検査技師の関わり、そこから導き出される緊急検査のヒント！
講師: 大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久
2. 施設現状報告
(当直体制・夜間の緊急検査数・緊急検査での施設工夫などをキーワードに)
大学病院での緊急検査: 近畿大学医学部附属病院 前田 岳宏
総合病院での緊急検査: 多根総合病院 柏井 伸幸
中小病院での緊急検査: 上山病院 村上 誠司
3. 総合討論
今後、各施設においてプライマリーケアにどう取り組んでいくかを討論します

技師会入会手続き中の方へ

講習会等に参加の場合は会員証の代わりとして、**会費納入後の郵便振込用紙領収書**を受付に提示してください。

会員証提示のお願い

本年度より入会システム変更のため「大臨技のみ」の会員の方は「大臨技」の会員証を「日臨技(& 大臨技)」会員の方は「日臨技」の会員証をご提示ください。

平成23年度 大臨技・内視鏡部会 他職種公開講座 第4回 内視鏡検査部会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

私たちのまわりでおこっていること、その中でも医療職である私たちが知っておかなければいけないこと。
今回は、患者さんにも、私たちにも大変重要なテーマを、みんなで話し合いたいと思います。

HIV 感染者は新規 TP 患者よりも多く発見されていることを知っていますか？

でも、TP の検査に比べて HIV スクリーニングは 35% しか行われていません。大阪ではもっと少ないと思います。
今では HIV 感染者は累計で 1 万人を超えて、だれでもが感染する可能性を持っている感染症になってきました。

そして、HIV 感染は早期に発見すれば死なない慢性疾患へと変わってきています。

ちょっと、重いテーマかもしれませんが、でも、大阪から関西から変えていきたい。

「HIV の術前検査を、当たり前に行える環境にしたいんだ〜」それが今回のテーマです。

看護師・放射線技師・臨床工学士、医療関係者の方々のたくさんのご来場をお待ちしております。

メーカーのかたも大歓迎です。気軽にお越しください。

日 時

平成23年4月9日(土) 14:30~16:30 (受付 14:00~)

会 場

大阪産業創造会館 6F 会議室 (1ページ目地図参照)

地下鉄「中央線」「堺筋線」堺筋本町駅下車徒歩約 5 分

参 加 費

会員500円

定 員

80名 (原則、事前登録制ですが当日参加も大丈夫です)

連 絡 先

(申込み先) 大阪労災病院 出野 憲由

E mail: et-iden@orh.go.jp

T E L : 072-252-3561 PHS:4258

内 容

第1部 14:30 ~

企業プレゼンテーション

「HIV 感染症の最近の知見

—術前感染症検査に HIV を導入するために—

アポットジャパン株式会社 学術情報部 中島 俊彦

第2部 15:15 ~

報 告：巷の HIV 検査を受けてみました。

(郵送検査・保険所など)

ドキュメント：「内視鏡検査同意書に HIV 感染症を

入れることができるか？」

講 師：大阪労災病院 内視鏡センター 出野 憲由

第3部 16:00 ~

みんなで考えましょう HIV 感染症検査のこれから

Information

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

細胞診定期講習会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme 細胞診総論、婦人科細胞診

今年度も 8 月を除く 4 月から 10 月までの毎月、細胞診定期講習会を開催いたします。

細胞検査士を目指す方はもちろん、細胞検査士資格を取得されて間もない方、細胞診に興味のある方などを対象に、各分野のエキスパートの講師をお迎えし、わかりやすく解説していただく予定です。

なお、10 月は細胞検査士試験 1 次対策模擬試験です。

4 月のテーマは細胞診総論と婦人科細胞診です。

総論では細胞診の基本的な見方・考え方を、婦人科では婦人科細胞診の基礎知識、良性病変・子宮癌・卵巣癌の細胞所見についてお話していただきます。

初心者の方からベテランの方まで、知識の整理に役立つ絶好の機会ですので、ふるってご参加ください。

内 容

1. 総論・子宮頸部

講 師：大阪労災病院 三村 明弘

2. 子宮体部・卵巣

講 師：大阪府済生会野江病院 小椋 聖子

■日 時 平成23年4月23日(土) 14:00 ~ 17:15

■会 場 北野病院 5 階 きたのホール

■参加費 会員1,000円、非会員3,000円

■連絡先 南大阪病院 宇津野 美弥子

Email: jako@oct.zaq.ne.jp



JR 大阪環状線天満駅下車 徒歩 7 ~ 8 分

アクセス 地下鉄堺筋線扇町駅下車 徒歩約 5 分 (2-A 号出入口)

地下鉄谷町線中崎町駅下車 徒歩約 5 分 (1 号出入口)

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点

基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme

「糖尿病療養指導士受験対策」

“自験例の書き方を学ぼう”

糖尿病療養指導士受験では“糖尿病療養指導自験例の記録”が必須となります。

自験例とは療養指導を行った症例のことで、今回は三人の講師に具体的な例をわかりやすく示していただきます。

これから受験を目指す方のためには見逃せない機会です。又、今受験を考えておられない方でも患者さんとの関わり方にとっても参考になる内容です。ぜひ多くの会員の方の参加をお待ちしています。

- 日時 平成23年4月13日(水) 18:30~20:00
- 会場 大阪鉄道病院 3階講堂
JR 天王寺駅、地下鉄御堂筋線・谷町線天王寺駅、
近鉄阿部野橋駅 徒歩5分

- 講師：①大阪赤十字病院 長井 玲子
②済生会野江病院 田村 美貴
③淀川キリスト教病院 永峰 知子

糖尿病療養指導士認定のための更新単位(第1群):0.5単位
(CDEJの方は認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」を各自持参して参加証明印をもらってください)

- 参加費 会員500円、非会員3,000円
- 連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
Email: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

★4月より会場が大臨技事務所から変更となっておりますのでご注意ください

★会場の入口で臨床検査技師会会員証提示のご協力をお願いします

Report

第18回 糖尿病療養指導士講演会に参加して

大阪医科大学附属病院 中央検査部 上田 一仁

季節外れの暖かい日であったが、それ以上に会場内はホットであった。これまでも何度か糖尿病療養指導士講演会には参加させていただいたことがあり、満足して帰路につくのだが、今回は今まで以上に充実した内容ではなかっただろうか。

夏目先生の提示された病態分析ツールは画期的なもので、療養指導を行う上で強力な武器になると思われた。是非、何らかの形で当院でも導入したいと、こっそり盗む計画をしている(笑)。それを作り上げるまでの12年間の苦労話も聞かせていただき、もちろん環境も重要な因子ではあるが、何よりわれわれ指導士の熱い気持ちが、優れた療養指導となり、引いては患者様のQOLを高めることにつながるということを学ばせていただいた。弟子入りを志願中である(汗)。

また伊藤先生のお話もう角度から興味深いものであった。患者様の心をつかんでこそ、的確な療養指導が出来るということを改めて感じさせられた。

特別講演の清野先生のお話は、まさに目からウロコであった。今、私自身が知りたいことを全て網羅してお話していただいた

ような気がする。次回の糖尿病教室から早速、先生に教わった内容を盛り込む予定である。また、講演の最後には理事長を務められている、(社)日本糖尿病協会の紹介もされ、对患者様のみならず、スタッフの教育に対する熱い思いを感じさせられた。

この講演会は非常に有意義である。糖尿病療養指導士の方はもちろんのこと、指導士を目指す方あるいは療養指導は行っていないが、採血室や生理機能検査室で患者様と接する機会の多い方は是非参加してみたいかだろうか？患者様目線での物事の考え方、またそれに対する医療従事者としての対応方法を学ぶことができる。冬の最中、熱い時間を過ごさせていただいた、関係者の方々に感謝したい。

最後に大阪府臨床検査技師会は公益法人化を目指すとのこと。今回の講演会には臨床検査技師以外の他職種の方のみならず、患者様も参加されていた。これこそ、まさに大阪府民の健康維持・増進に向けた公益事業ではないだろうか。今後の発展に期待したい。

NST・褥瘡部会講演会

「栄養サポート管理加算の概要と実際」

評価点

基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

暖かい日も多くなり、春が近づいていることを感じる日々いかがお過ごしでしょうか？

さて、「栄養サポート加算」が認可されて1年になります。そこで、実際に加算を取得している現場での管理栄養士さん2名に講演していただきます。

臨床検査技師以外の職種の方にも、お誘い合わせのうえでご参加ください。

- 日時 平成23年5月14日(土) 14:30~17:00
- 会場 大臨技事務所
- 参加費 会員500円、非会員3,000円

内容

1. 「栄養サポート管理加算の概要」
講師：岸和田市民病院 杉山 昌晃 (臨床検査技師)
 2. 「NST 加算 & NST 専従によるメリットと展望」
講師：若草第一病院 丸山 範子 (NST 専従管理栄養士)
 3. 「栄養サポートチーム加算新設後の当院の栄養管理の取り組み」
講師：東住吉森本病院 遠藤 隆之 (NST 専従管理栄養士)
- 連絡先 若草第一病院 臨床検査課 森友 久美子
Email: wakakusa@wakakoukai.or.jp
TEL: 0729-88-1969 (直通)

血液検査部門『血液形態セミナー・ジュニアコース』

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme —末梢血液像を中心に—

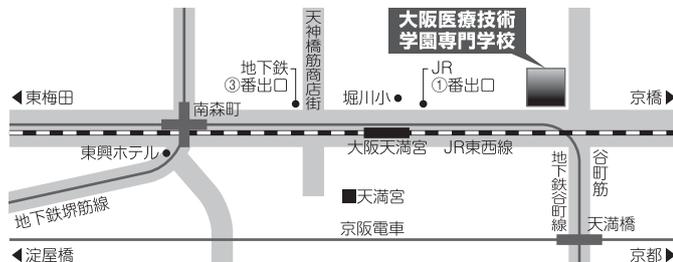
講師：大阪府臨床検査技師会
血液検査部門世話人

血液形態初心者を対象とした「血液形態セミナー・ジュニアコース(全10回)」を開催致しますのでご案内申し上げます。

これから血液像を学ぶ方が末梢血液像を習得できるよう講義内容を基本的なものにし、その分鏡検実習を増やした内容に変更いたしました。

受講希望の方は注意事項をよく読みお申し込みください。

- 会場 大阪医療技術専門学校
〒530-0044 大阪市北区東天満2-1-30
- 受講費 13,000円
(振込みによる前納、振込み手数料は受講者負担。
障害保険料含む)
- 定員 48名
- 連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 検査部 稲田 孝
〒573-8511 大阪府枚方市星丘4-8-1
TEL: 072-840-2641



日程

- (1) 4月30日(土) 14:30～17:00 (13:30～受付開始)
「血液像の見方(概論)」、「血液検査担当技師として」の講義と血液像のテスト
- (2) 5月7日(土) 14:30～17:00
「血液形態標準化」の講義と鏡検実習
- (3) 5月13日(金) 18:00～20:30
「顆粒球・リンパ球・単球」の講義と鏡検実習
- (4) 5月14日(土) 14:30～17:00
「赤血球・赤芽球分類基準」の講義と鏡検実習
- (5) 5月20日(金) 18:00～20:30
「血液疾患と生化学検査」の講義鏡検実習
- (6) 5月21日(土) 14:30～17:00
「凝固系検査」の講義と鏡検実習
- (7) 5月28日(土) 14:30～17:00
「FAB分類」の講義と鏡検実習
- (8) 6月10日(金) 18:00～20:30
鏡検実習
- (9) 6月17日(金) 18:00～20:30
鏡検実習
- (10) 6月25日(土) 14:30～17:00
「骨髓像の見方」の講義と鏡検実習

記入(入力)事項

- 1 氏名
 - 2 氏名フリガナ
 - 3 所属施設
 - 4 所属施設住所
 - 5 所属施設電話番号・内線
 - 6 血液検査経験年数
 - 7 施設内優先順位(注意事項4参照)
 - 8 技師会会員番号(申請中の方は「申請中」と記入)
 - 9 所属技師会(都道府県名)
 - 10 受講歴(ジュニアコースを受講した事がない方は「0」、ある方は「1」を記入)
- ※ 自宅会員の方も必ず所属施設・住所・電話番号を記入してください。

申込先

血液形態セミナージュニアコース事務局
大阪府済生会中津病院 検査技術科 中村 恒仁
E-mail:osaka.ketsueki@gmail.com

受付期間

4月3日(日)0時～4月7日(木)18時
受付期間外に到着したメールは無効とします。

申込要領

申し込みはメールで行います。
件名は「ジュニア申し込み」とし、本文に左記の内容をすべて記入し送信してください。
空欄がある場合は無効とします。
入力の際、英数字、カタカナは半角を使用してください。

注意事項

- 1) 都合により、日程の変更や講義内容が前後する場合があります、ご容赦ください。
- 2) 申込者は技師会会員であること。会員でない方は必ず技師会入会手続きをしてください。
- 3) 先着順で受付を行います。近畿内他府県会員は最大6名までとします。(ただし、大阪府技師会会員の申し込みが42名未満の場合はこの限りではありません)。近畿内他府県会員で大阪府技師会に入会されている方は大阪府技師会の会員番号をご記入ください。
- 4) 各施設で複数の方(施設内の自宅会員の方も含めて)が申込みされる場合は、施設内で優先順位を決めて、一人1通のメールを送信してください。(施設内で参加希望の方が1名の場合は「1」と記入)。**優先順位が重複していたり、未記入の場合は無効とします。**(設備に制約がありますので、申込多数の場合は各施設1名とさせていただきます。)
- 5) 各施設1名としても定員を超えている場合は、先着順で初回受講、初心者の方を優先して受講者を決定させていただきます。
- 6) 受講者決定後、メールで返信しますので受講者は期日までに指定口座に受講料をお振込みください。指定口座、振込み期限は返信メールに記載します(振込み期限は4月19日頃を予定)。受講費振り込み後のキャンセルは返金いたしません。
- 7) 期日までに振込みが確認出来ない場合はキャンセル扱いとし、次の申込者の繰り上げをさせていただきます。
この場合、次の方には電話で連絡させていただきます。
期限後に振り込まれた場合は、振り込み手数料を差し引いた金額を指定口座に振り込み、返金させていただきます。
- 8) フリーメールの受信拒否設定をされている方は必ず解除しておいてください。
- 9) 4月12日までに返信メールが届かない場合は連絡先に電話にてご連絡ください。
ご不明な点は、連絡先までお問い合わせください。

血液検査部門『血液形態セミナー・シニアコース』

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

今年度も例年通り、血液形態セミナー・シニアコースを開催いたします。
それに先がけ、ガイダンスを行います。正会員希望の方は、必ずガイダンスに出席してください。
(技師会会員証を必ず持参してください)

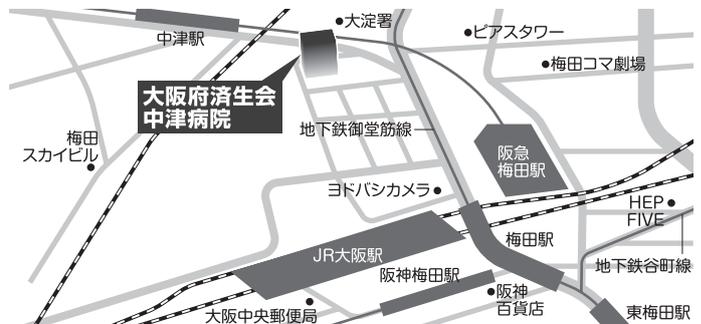
ガイダンスについて

- 日時 平成23年4月7日(木) 19:00~20:00
- 会場 大阪府済生会中津病院
南棟2階講堂(会場変更の場合あり)
- 募集人数 ▶正会員
25~30 施設の代表者で、各施設1名
(標本を各施設に回します)
※技師会会員であり、原則として標本提出が可能な施設であること
▶年間オブザーバー
数施設(標本に余裕がある場合のみ回します)
▶オブザーバー
約30名(聴講のみ)
- 会費 ▶正会員
4,500円(9回) 郵送費込み(切手を配布)
▶年間オブザーバー
4,000円(標本がある場合の郵送費は別途必要)
▶オブザーバー
500円(1回につき)
(ガイダンス不参加で年間オブザーバー希望の方は4,000円。ただし、聴講のみ)
▶非会員
3,000円(1回につき)
- 連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 検査部 稲田 孝
TEL: 072-840-2641

年間開催日(症例検討)

- 時間 18:30~20:00
- 開催日 2011年
6月2日(木) 7月7日(木) 8月4日(木)
9月1日(木) 10月6日(木) 11月10日(木)
12月1日(木)
2012年
1月5日(木) 2月2日(木)

- 血液認定技師試験を意識した動画の模擬試験はガイダンス時に要望があれば検討いたします。
- 分類結果の集計は前年度に引き続きメールで行います。
ガイダンス時までに“集計で使用できるメールアドレス”をご準備ください。
- 事情により日程を変更する場合があります。変更する場合のみ大阪府技師会のHPに掲載しますので、開催日前日には確認をお願いします。
(正会員の方にはメールでも案内させていただきます)
- 本年度より正会員、ガイダンス参加で年間オブザーバーの会費は銀行振込みとさせていただきますのでご了承ください。
- ご不明な点は、上記連絡先までお問い合わせください。



輸血基礎講座

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

本年度の輸血基礎講座は輸血検査に必要な基礎的な内容についての講義を2回にわたって行います。
ローテーションや当直で輸血検査に携わることになった方、新入職員の方等多数の会員の皆様の参加をお待ちしています。
参加申込は不要です。

- 会場 大阪医科大学 臨床第1講堂
(阪急高槻駅すぐ。JR高槻駅徒歩8分)
- 時間 14:00~17:00(受付13:30~)
- 参加費 会員500円、非会員3,000円
(各回。テキストは別売り)

問い合わせ

「件名」を「輸血基礎講座問い合わせ」とし、下記のアドレスにメールを送信するもしくは電話でお願いします。

問い合わせ先

yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp
電話の場合: 06-6372-0675
大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈

※入会申請中の場合は会費を納入した証拠となるもの(郵便振込用紙控等)をお持ちください。
提示の無い場合は非会員扱いになることがありますのでご注意ください。

輸血基礎講座 1 平成23年4月23日(土)

- 内容 輸血療法とは
ABO式血液型
Rh式血液型

輸血基礎講座 2 平成23年5月28日(土)

- 内容 輸血検査法の原理・基本手技
不規則抗体
交差適合試験



輸血基礎実技講習会
【内容】ABO式血液型、Rh式血液型、不規則抗体、交差適合試験

基本的な輸血検査の実技講習です。
カラム凝集法も実習していただけます。
参加募集要綱等は日臨技ニュース5月号に掲載します。

- 日時 6月26日(日) 9:00~17:00
- 会場 大阪市立大学 医学部生化学実習室
- 参加費 会員6,000円 非会員16,000円(予定)

一般検査部門 定期講習会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

一般検査部門では「一般検査の基礎の基礎」をテーマに講習会を開催いたします。

新人技師や一般検査を始められたばかりのかた、一般検査に興味のあるかたなら誰でもご参加いただけます。

また国家試験合格を目指して勉強中の学生や技師会への入会を考えておられるかたも歓迎いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

■日時 平成23年4月22日(金) 18:30~20:30

■会場 近畿医療技術専門学校 2階会議室
地下鉄 天神橋筋 6丁目駅下車
②番出口より北へ徒歩5分

■参加費 無料

■連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希
Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

内容 一般検査の基礎知識

1. 「尿検査における検体の取り扱い」

講師: 国立循環器病研究センター 臨床検査部
豊政 圭未

2. 「一般検査から考える疾患」～腎臓の基礎と臨床～

講師: 大阪労災病院 臨床検査科 村田 良一

臨床化学検査部門 講演会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme 「ドライケミストリーの可能性を探る」

講師 オーツ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
プロフェッショナルサポート&ディベロップメント
グループ マネジャー 留目 幸昭

■参加費 会員700円、非会員3,000円

■共催 オーツ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
■連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部
石田 繁則

■日時 平成23年4月14日(木) 18:30~20:00

■会場 大阪市立大学医学部 4階小講義室 1

TEL: 06-6645-2215

Email: shigei@msic.med.osaka-cu.ac.jp

免疫血清検査部門 定期講演会のお知らせ

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

新年度を迎え、新しい技師さんも入って活気に溢れる時期ではないでしょうか？さて、今年度、第1回目の免疫血清検査部門定期講演会「腎機能検査の真髓に迫る！」というテーマで開催させていただきます。

2007年に「CKD(慢性腎臓病)診療ガイド」が出されてからこの分野は臨床検査の中でもスポットライトを浴びています。

今回、大阪医科大学附属病院血液浄化センター長・腎臓内科科長であります、井上徹先生をお迎えし、「慢性腎臓病関連検査の見方・考え方」というテーマで、最近の腎臓病の話題から、検査結果の解釈まで分かりやすくお話していただく予定です。

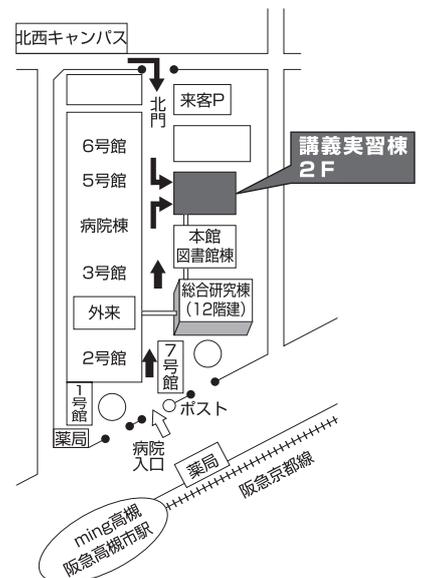
また、アルフレッサファーマの学術部からは、シスタチンC測定標準化について情報提供を行っていただきます。

皆様におかれましては、多忙な行楽シーズンではございますが、ぜひ、ご参加くださいますようお願いいたします。

■日時 平成23年4月23日(土) 15:00~17:00

■会場 大阪医科大学 講義実習棟 2階 (地図参照)

■参加費 会員500円、非会員3,000円

■連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 上田 一仁
Email: uedaya@poh.osaka-med.ac.jp

内容 腎機能検査の真髓に迫る！

1. 「早期腎疾患マーカー シスタチンCの最新情報」

講師: アルフレッサファーマ株式会社 診断薬推進部
真鍋 祐樹

2. 「慢性腎臓病関連検査の見方・考え方」

講師: 大阪医科大学附属病院 血液浄化センター・腎臓内科
井上 徹

大阪超音波技術研究会

腹部・体表の超音波について年間5回開催、研究会を開催しています。

各種講演のほか、グループ別発表など手作りの活動も展開中です。

今回は「春の特別研究会・思考プロセスを解き明かす」として、日頃、研究会運営に関わっている面々が臨床の場面で、どのように考え検査を進めていくかを、実際の症例をもとに解説する企画です。お楽しみに。



「思考プロセスを解き明かす」

担当：住友病院 田上 展子

- 日 時 平成23年4月15日(金) 18:30~20:15
- 会 場 住友病院 14階講堂
- 参加費 年会費2,000円(1回参加費:500円)
- 連絡先 住友病院 尾羽根 範員
Email: obane-norikazu@sumitomo-hp.or.jp

今後の開催予定

いずれも 第3金曜、住友病院 14階講堂 18:30~20:15 にて開催
(現時点での予定です。必ず最新の行事予定表でご確認ください。)
8月19日、10月21日、12月16日、(2012年)2月17日

生理検査部門 定期講習会 他職種公開講座

評価点 専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=目臨技生涯教育点数



「急性冠症候群の心電図

—何を聞いていいか解らない人から今さら聞けない人まで—

講師：横浜市立大学市民総合医療センター 循環器内科 小菅 雅美

年度初めの企画として、4月は“The 心電図”です。循環器検査でまず一番にするのは心電図ですね。生理検査の勉強で一番にするのも心電図です。しかし、心電図の勉強を始めるとほとんどの人は、数ページ目であきらめてしまいますよね。本を見ても読んでも解らないこと、沢山ありますよね。

心電図は難しいのでしょうか？楽しいのでしょうか？

その答えを見出す為に、遠く横浜から日本でも有数の心電図屋の循環器医をお迎えすることができました！！
楽しく解りやすくインパクトのある、記憶に残る講義をしていただけたと思います。

心電図の勉強をこれから始めようと思われている方、始められたばかりの方、
当直などで心電図検査に携わっている方、本を読んでも解らない方、ぜひお越しください。
今回の講習会はどうしても沢山の方に聞いていただきたいので特別に大きな会場を用意しました！
席を気にせずにドシドシお越しください！！

日 時

平成23年4月28日(木) 18:30~20:00

会 場

大阪市立大学医学部医学研究科学舎 4階大講堂

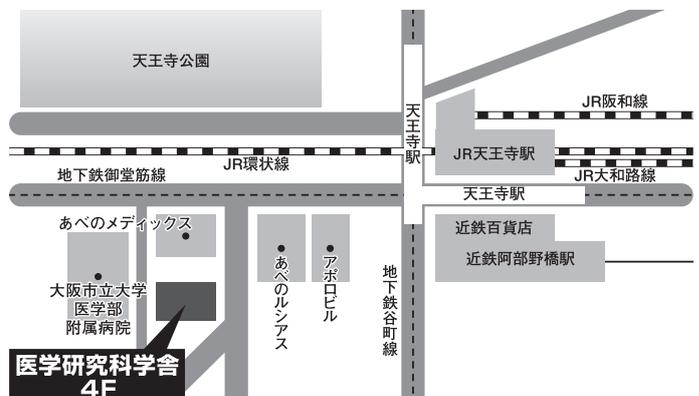
参加費

1,000円 (どなたでも参加できます)

連絡先

市立豊中病院 山内 一浩

Email: yamakazu_olive@yahoo.co.jp



生理検査部門 他職種公開講座 平成23年度 心電図判読講座

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

例年ご好評いただいております心電図判読講座を下記要領にて開催いたします。

参加希望の方は下記要項を熟読のうえ、メールにて申してください。

例年書類不備の方が多数おられますのでご注意ください。

開催日時(隔週金曜開催)

第1回	平成23年	5月20日(金)	18:30~20:00
第2回	平成23年	6月3日(金)	18:30~20:00
第3回	平成23年	6月17日(金)	18:30~20:00
第4回	平成23年	7月1日(金)	18:30~20:00
第5回	平成23年	7月15日(金)	18:30~20:00

対象

初心者 これから心電図を始める方
初級 心電図を初めて約1年未満の方
中級 初級講座終了もしくは同等以上の経験の方

定員

初心者 20名
初級 50名
中級 40名

会場

大阪医療技術学園専門学校
〒530-0044 大阪市北区東天満 2-1-30
地下鉄谷町線・堺筋線「南森町駅」、JR東西線「大阪天満宮駅」下車
同校へのアクセスは下記 URL を参照ください
<http://www.ocmt.ac.jp/access/index.html>
地図は4ページに掲載しています。

参加費 会員5,000円 (どなたでも参加できます)

講師 部会世話人

問い合わせ先 市立豊中病院 山内 一浩
Email: yamakazu_olive@yahoo.co.jp

申し込み要項

受付期間 5月1日(日)0時~5月10日(火)24時まで
※受付期間外に到着したメールは無効とします。

申し込みアドレス seiribukai@hotmail.co.jp

電話、郵便等での受付は行いません。
件名は「心判申し込み」とし、本文に下記の内容を記入し送信してください。

必ずメールは1通1名でお願いします。

(同じメールアドレスを使うのは可です。)

※携帯メールは返信ができない場合が多いためできるだけ遠慮ください。

記載事項

希望コース・職種・氏名・氏名フリガナ・年齢・心電図検査経験年数・過去に受講した心判のコース & 回数・連絡先 E-mail

↓↓↓以下は所属していれば結構です。↓↓↓

所属学会(都道府県名)・会員番号(申請中の方は「申請中」と記入)・所属施設・所属施設住所・所属施設電話番号/内線・施設内優先順位

※ 同一施設から複数参加希望される場合は施設内での優先順位をあらかじめ相談しておいてください。
(希望者多数の場合調整します)

※ 初心者コースは受け入れが少ないため、申込者多数の場合初級コースへ振り替えますのでご了承ください。



申し込みは必ず一人1通(メール)で送付してください。
受付後、平成23年5月16日(月)までに案内等を返信いたします。

17日(火)午後5時時点で返信が無い場合は
問い合わせ先まで
E-mailにてお問い合わせください。

Report
1

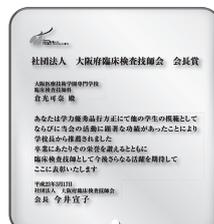
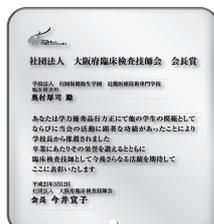
平成22年度会長賞

臨床検査教育機関である専門学校3校に対して、学業と技師会活動に功績のあった学生に卒業式にて「大臨技会長賞」(表彰盾)が贈られました。

(カッコ内は授与日 敬称略)

- ✦ 日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科
宇都宮 加奈 (平成23年3月1日)
- ✦ 近畿医療技術専門学校 臨床検査科
奥村 厚司 (平成23年3月12日)
- ✦ 大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科
倉光 可奈 (平成23年3月17日)

おめでとうございます!これからの活躍を期待しております



微生物検査部門 定期講習会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme 「皮膚・軟部組織の感染症(仮)」

講師：部会世話人

今年度はより多くの世話人の方に講師をつとめていただき、各施設での取り組みの紹介や、また、検査方法の見直しや培地の選択など、受講生の方も含めてディスカッションができるような講習会を開催していきたいと考えています。

今回は皮膚および軟部組織の感染症をテーマにその検査、治療について共に学びましょう。

- 日 時 平成23年4月26日(火) 18:30~20:00
- 会 場 大阪医療技術学園専門学校
(〒530-0044 大阪市北区東天満 2-1-30)
- 参加費 会員500円、非会員3,000円
- 連絡先 (財)大阪府警察協会大阪警察病院 赤木 征宏
Email: shigei@msic.med.osaka-cu.ac.jp

平成 23 年度微生物検査部門 世話人追加

役名	氏名	所属施設名	電話番号
世話人	夏目 聖子	関西医科大学附属滝井病院	06-6992-1001
	大友 志伸	松下記念病院	06-6992-1231

Report
2

第35回 献血推進活動報告

大阪赤十字病院 臨床検査部 山本 裕之

渉 外部での献血推進活動も 35 回目となりました。献血者数の少ない 2 月と 8 月に難波グリーンガーデンにて献血推進活動を行っています。

輸血用血液製剤は献血提供者の善意から成立っており、我々技師会としても何か役に立てることはないかという思いからこの活動は始まりました。

今回も今井会長はじめ、会員のボランティアも駆けつけてくださりました。

平成23年2月26日実績

難波グリーンガーデン

受付数70名/採血数46名

難波献血ルーム

受付数130名/採血数 111名

【合計】受付数200名 採血数156名



2 月にしては大盛況のうちに無事に終わることができました。難波献血ルームの森本所長から、次の法改正で 4 月から男性では Hb 12.5g/dL で 400mL 献血可能であったのが 13.0g/dL となるため、今まで 400mL 献血可能であった人も不適になることから、今まで以上に血液製剤の確保が難しくなると言う話を聞き、さらに献血推進活動に力を入れなければと思いました。

大臨技役員及び会員、並びに賛助会員の皆様、今後とも多数のご参加よろしくお願い申し上げます。小西医療器(株)の皆さん、ご協力ありがとうございました。



～まいど なんば献血ルームを見学して～

難 波御堂筋センタービルの4Fにある献血ルームの見学に行ってきました。

この献血ルームのコンセプトは『水辺の眺めのいい部屋』ということもあり、待合にあるカウンターテーブルやインテリアなどは曲線やスリットなどを用いた構造で、採血場の天井は水の波紋のような模様になっており、色はアースカラーに統一されており、お洒落なカフェの様な雰囲気でした。

まず受付をすると端末機を渡され、事前採血や問診の際はこの端末機に『1受診室』のように表示されます。献血バスでは窮屈な中、順番を待たなくてはいけませんし

たが、このルームでは好きな場所でゆったり待つことができます。

献血用の部屋も広々しておりベッド数も数多く、照明も明るすぎず落ち着いた雰囲気ですリラックスして献血を行うことができました。

こちらの献血ルームにおいて、様々なイベントが毎月催されており、これからも利用したいと思いました。



大臨技事務局より 平成23年度 会費納入のお願い



平成23年度より日臨技とは **別納方式** の扱いとなっております。
所定の「郵便振込用紙」 をご使用ください。(12月号送付時同封)

1.	大臨技「継続会員」納入金額	
	大臨技年会費	5,000円
2.	大臨技「新入会」および「再入会」納入金額	
	大臨技新入会費・再入会費	2,000円
	大臨技年会費	5,000円
		計 7,000円



「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」
 に加入される方は
ニュース12月号または**大臨技ホームページ**
 をご参照ください。

編集後記

渉外部からのお知らせ

日頃より、渉外部の事業にご協力をいただきありがとうございます。ごぞいます。

今後も継続的な献血へのご協力をよろしくお祈いします。(活動報告は本文 11 ページをご覧ください)

大臨技行事スケジュール 管理システム開設

大臨技ホームページ「会員専用ページ」に大臨技で行われる行事について、日程の重複を避けるための情報共有システムとして運用を開始しました。閲覧は自由ですのでご利用ください。

ただし、表示されている行事はあくまで予定です。

本来の行事内容につきましては、大臨技ニュース等でご確認ください。



敗血症(細菌性)の鑑別診断、重症度判定の補助に

プロカルシトニン PCT

プロカルシトニン(PCT)はカルシトニンの前駆体として甲状腺のC細胞で生成され、血中にはほとんど分泌されません。敗血症(細菌性)の患者では血中プロカルシトニン濃度が上昇するのに対し、ウイルス感染症ではほとんど上昇しないため、敗血症(細菌性)の新しいマーカーとして注目されています。

イムノクロマト法

体外診断用医薬品 承認番号 21900AMX00925000

プロカルシトニンキット

ブラームス PCT-Q

特徴 イムノクロマト法で簡便・迅速に結果が得られます。

酵素免疫化学発光法

体外診断用医薬品 承認番号 21800AMX10625000

プロカルシトニンキット

スフィアライト・ブラームス PCT

- ▶ 自動化学発光酵素免疫分析装置 SphereLight 180
- ▶ 自動化学発光酵素免疫分析装置 SphereLight Wako

特徴 CLEIA法で高感度20分アッセイ。モノテスト方式で試薬ロスがありません。

LBA-EATA法

体外診断用医薬品 承認番号 22200AMX00283000

プロカルシトニンキット

ミュータスワコー ブラームス PCT

- ▶ 全自動蛍光免疫測定装置 ミュータスワコー i30

特徴 ミュータスワコー i30専用PCT定量試薬。9分でPCTを高感度測定できます。

* LBA-EATA法: Liquid-phase Binding Assay - Electrokinetic Analyte Transport Assay 法



本製品は、マイクロチップ電流泳動に関するCaliper Life Sciences社の基本技術を元に、和光独自のLBA-EATA法を利用して開発された製品です。

(製造販売元)

和光純薬工業株式会社
 大阪市中央区道修町3-1-2

(問い合わせ先)

和光純薬工業株式会社
 臨床検査部 カスタマーサポートセンター
 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-5-13
 電話: (03) 3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
 FAX:06-6763-5653 E-mail:imai@osaka-amt.or.jp
 郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成23年5月号の原稿メ切は**4月4日(月)**、6月号は**5月5日(木)**です。